

「世界に星空と夢を求めて」～KAGAYAトークショー開催！～

10月15日（土）に、当館の人気番組「オーロラの調べ」の制作者されたKAGAYA氏によるトークショーを行いました。世界的に有名なデジタルペインティングの先駆者であるKAGAYA氏ということだけあって、豊田市内だけではなく、県外からもたくさんのお客様が来場されました。



子どもの頃から星の世界と、絵を描くことが大好きで、中高生のころから、星の写真を撮り始めたというお話に始まり、番組制作の秘話。そして、タイトルのおり「世界の星空」について。イースター島。南極。今までで一番美しい星空をみた場所、ウユニ塩湖。そして、オーロラの話。写真、動画などもいっぱい、盛りだくさんのトークショーとなりました。

そして、タイトルのもう一つのテーマ「夢の話・・・」。KAGAYAさんは「夢を持つことが好き。そして、夢は叶わないことも多いけれど、夢を持つこと

こそが前に進む力になる。」とおっしゃられていました。

KAGAYAさんの優しいお人柄と、素敵なお話に魅了されたファンたちにとっては感動に包まれた時間となりました。素敵なイベントでとても良かったです。



熱気ムンムン！白熱した戦い 第3回 とよた小中学生天文クイズ大会

9月4日、第3回とよた小中学生天文クイズ大会が行われました。今年は午前中を小学生の部、午後を中学生の部として行いました。小学生の部は総勢34チーム、81名とたくさんの参加がありました。見事優勝したのは、「チームゼウス」。なんとその二人ははるばる安城市と名古屋市からの参戦でした。

午後はいよいよ中学生の部です。小学生の部からの勝ち上がりチームを合わせて、総勢12チーム、34名で行いました。見事優勝したのは「チームミルクウェイ」。2人はなんと去年惜しくも決勝で敗れ準優勝だった二人です。今回は、リベンジの参加でした。見事果たしました。

このクイズ大会の為に、一生懸命勉強し、準備してきた子どもたち。人前で挑戦するのはとっても勇気のいることだったと思います。

「天文の勉強は、天文だけでなく、そこから物理、数学、さらには歴史や文学と、色んなものに通じるものです」と、指導講師の浅田先生はおっしゃられていました。これからも自分の中にある好奇心を大切に。興味あることにどんどん挑戦していきましょう！



★ 天文ピックス 『宵の明星』

秋が深まり、冬が近づいてきます。夜は特に寒くなりますが、星を見るには良い季節になってきました。11月・12月・1月は、毎月決まった有名な流星群もあり流れ星を期待できる日があります。できる限り街灯りの少ない星のよく見えるところで見るか、街灯や車のライトが目に入らない物陰などから見上げることをお勧めします。

さて、最近、日没直後から西の空に明るい星が目立つようになってきたことに、お気づきの方もいると思います。「宵の明星」と呼ばれる惑星の「金星」です。まだ空が薄明るいうちから西の空低くに見えるので、航空機のライトやU.F.Oなどに間違われることもあります。見続けていると、動かない輝きで、まさしく「宵の明星」とわかります。今年の冬は、夕方の金星に注目です。

望遠鏡で拡大して見ると「あら不思議」まるで月のよう。さて、その秘密は、プラネタリウムで・・・。望遠鏡で見たい方は、観望会でお待ちしております。



科学パフォーマーの卵たち！集う！！ サイエンスショー学習会

とよた科学体験館には「サイエンススクール」があります。市内の中学・高校の科学部の皆さんが集う所です。今回、10月2日（日）に、その「サイエンスショー学習会」が開催されました。今回のテーマは『大気圧を実験ひとつで説明してみよう』でした。井郷中学生活科学部・美里中学情報科学部・豊田北高校科学部・豊野高校理科部の4校がショートサイエンスショーを発表しました。ペットボトルやアルミ缶がつぶれたり、大きな吸盤がくっついたり、噴水が吹き上がったりして、とても多彩な実験が続きました。

そして何より演じる生徒が個性豊かで、さらに観客側の生徒たちとのやり取りが絶妙で、楽しいパフォーマンスの場となりました。講師の海野先生からのアドバイス「失敗してもいいんです！」が励ましとなり、後押ししてくれたのだと思います。

今回は、12月11日の「サイエンスカーニバル」です。各学校とも文化祭などで経験を積み重ねての本番での発表が楽しみです。どうぞご期待ください。

